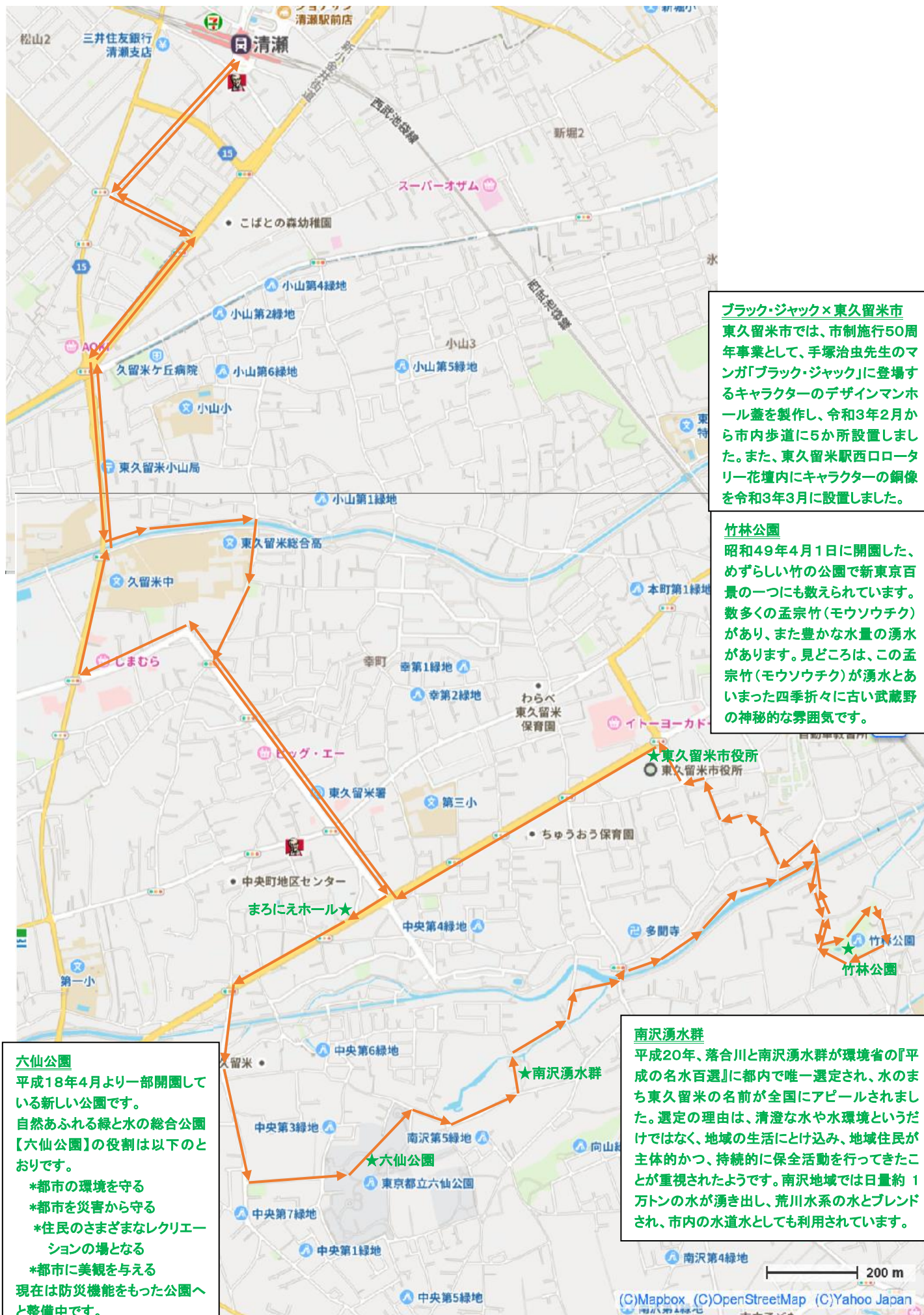




ブラック・ジャック×東久留米市
 東久留米市では、市制施行50周年事業として、手塚治虫先生のマンガ「ブラック・ジャック」に登場するキャラクターのデザインマンホール蓋を製作し、令和3年2月から市内歩道に5か所設置しました。また、東久留米駅西口ロータリー花壇内にキャラクターの銅像を令和3年3月に設置しました。

竹林公園
 昭和49年4月1日に開園した、めずらしい竹の公園で新東京百景の一つにも数えられています。数多くの孟宗竹(モウソウチク)があり、また豊かな水量の湧水があります。見どころは、この孟宗竹(モウソウチク)が湧水とあいまった四季折々に古い武蔵野の神秘的な雰囲気です。

六仙公園
 平成18年4月より一部開園している新しい公園です。自然あふれる緑と水の総合公園【六仙公園】の役割は以下のとおりです。
 *都市の環境を守る
 *都市を災害から守る
 *住民のさまざまなレクリエーションの場となる
 *都市に美観を与える
 現在は防災機能をもった公園へと整備中です。

南沢湧水群
 平成20年、落合川と南沢湧水群が環境省の『平成の名水百選』に都内で唯一選定され、水のまち東久留米の名前が全国にアピールされました。選定の理由は、清澄な水や水環境というだけでなく、地域の生活にとけ込み、地域住民が主体的かつ、持続的に保全活動を行ってきたことが重視されたようです。南沢地域では日量約1万トンの水が湧き出し、荒川水系の水とブレンドされ、市内の水道水としても利用されています。